

温浴・交流複合施設 保健センター 役場庁舎

公共施設等整備に係る最終提言書を 町長に提出

小野町公共施設等整備検討委員会



町では、第四次小野町振興計画に掲げる、認定こども園、温浴・交流複合施設、保健センター、役場庁舎の整備について調査・検討を行うため、町民代表ならびに学識経験者などからなる委員会を設置し、検討を重ねてきました。

認定こども園については、広報おのまち平成27年11月号において最終提言の内容をお知らせしたところですが、そのほか3施設についても施設の複合性、建設場所、優先度などについて検討内容を取りまとめ、1月13日に沼田典雄（まちづくりアドバイザー）小野町公共施設等整備検討委員会委員長から「公共施設等整備検討に係る提言書」が大和田町長に提出されました。

提言では、複合性の高い施設として、1番目に保健センターと役場庁舎、2番目に保健セン

ターと温浴・交流複合施設があげられました。

施設整備の優先度については、全ての施設について早期の整備が望まれるとされましたが、あえて順位付けした場合には、1番目に保健センター、2番目に温浴・交流複合施設、3番目に役場庁舎とされました。提言の主な内容は、4・5ページをご覧ください。

今回の最終提言を受けて、町では提言内容を尊重しながら、公共施設の整備充実を進めていきます。

委員の皆さまには、長期間にわたり熱心にご検討をいただき紙上より厚く御礼申し上げます。



審議会の様子



平成27年度小野町 振興計画審議会を開催

第四次小野町振興計画における平成28年度の実施計画についての審議会を2月23日、多目的研修集会施設で開催しました。

会議では、委員の皆さんからまちづくりに関するさまざまなご意見をいただきました。

今後も「きらめく人と自然あったか小野町」を将来像として、まちづくりに取り組んでいきます。

なお実施計画の具体的な内容については、広報おのまち次月号でお知らせします。